

SSKP
はばたけだより
vol.87

編集 社会福祉法人おおぞら会 アクティビティセンターはばたけ

編集責任者 三浦 明雄

〒181-0014 東京都三鷹市野崎3-17-9
TEL 0422-32-3234 FAX 0422-32-3274
E-mail achabatake@proof.ocn.ne.jp
URL <http://habatake.jp/>



はばたけ有志、“三鷹阿波踊り”に参加！

三鷹の夏の風物詩として定着した「三鷹阿波踊り」。今年は はばたけ有志10名が「飛入り連」で参加！8月22日(日) まだ昼間の暑さの残る通りを、お囃子に乗って、踊る・踊る・踊る・・・約1000人が踊りに参加したそうです。屋台がたくさん、見物の人も大にぎわい。いかにもお祭り！といった雰囲気を楽しめることができました。

三鷹阿波踊りの情報は・・・ 三鷹阿波踊り振興会 HP <http://awaodori.mitaka.ne.jp/>

～施設長のひとりごと～

念願の小笠原(父島、母島)に行ってきた。22ノット(約40km/h)で行く片道25時間の船旅である。竹芝を出航し、翌朝は360°紺碧の海原が広がっていた。天気には恵まれたが、沖縄沖に行く台風15号の影響が、一日遅れで海のうねりとなって小笠原にも届いていた。

岩礁に打ち寄せる白波に少しの怖さを感じながら、父島滞在の一日、イルカクルージングに参加した。ハシナギイルカの群れ、3頭のミナミバンドウイルカがたわむれる姿をシュノーケルをつけて海に入り追いかけた。海の深いところを静かに進むイルカの姿は、神秘的ですらあった。

と、ここまで書けば順調な旅なのだが、ハプニングもあった。

うねりでクルーザーが大きく揺れ、体のバランスをくずして、不覚にも頭頂部を打って出血した。結局、父島の診療所で4針ほど縫うことになってしまった。けがをしたことよりも、せっかくここまで来て、きれいな海で泳げないことのショックが大きく、処置してくれたDr.コト-を思わせる若いドクターに、「明日、泳いでも大丈夫ですか?」と聞くと、「本当言えば一日置いたほうがいいですよ。でも、まあ大丈夫でしょう。」とおおらかなお返事をいただき、「あとは自己責任で」

という最後の言葉をかみ締めながら、一応はほっとした。

翌日、島の雑貨屋さんに傷口を保護するためにゴムキャップを買いに行った。しかし、売っていない。あるのは、小学生用のメッシュのナイロンキャップだけ。店のご主人が言うには、島の子は、帽子などかぶらない。小学生の時に学校では帽子をかぶらせるが、海の怖さを早いうちから知っているから、必要なくなるのだそうだ。だから、誰もかぶらない黄色のキャップを僕はかぶってシュノーケリングをすることになった。

その夜、頭を切って痛い思いをしたからというわけでもないだろうが、グループホームの場所選びをしている夢を見た。細長い空き地を前に、「ここに建てられるかな。隣は家主さんだからいいけど、奥がマンションだから反対がでるかもしれないな。」と腕を組んで考え込んでいる。

というわけで、充実した夏休みをおかげで過ごすことができ、今は内地でグループホームの物件を探す毎日を送っている。

(みうら あきお)



おいしく食べよう!

生活支援委員会・食べよう会報告

“生活のこと、もっと身近に話そう”と始まった生活支援委員会の取り組み。「暮らし」をテーマに、昨年度は4回にわたって小グループで自分の暮らしをお互いに話し、近隣のグループホームを見学して“これからの自分の暮らし”のイメージを膨らませました。しかし、話や見学だけでは実感しにくく、理想と現実を照らし合わせることの難しさもありました。そんな中、考えた今回のテーマは「食」。身近なテーマで“実際にやってみる”ことを軸にして、生活に役立つ“食”の楽しみ方をみんなで探っていくことにしました。

日頃の食生活は身体をつくる上でも、楽しみとしても人間にとっても大事なことです。でも、何かと見過ごされがちで、家族に頼りがち。はばたけの利用者は全員通所ですので、昼の給食以外の食生活は職員もあまり知りません。スーパーにはものが溢れ、外食産業も盛んになり食の楽しみ方も多様化され“簡単・便利”がもてはやされていますが、それが障害のある人たちにはかえってわかりにくい場合もありますし、お金・栄養・・・と難しいこともできます。ひとり暮らしを目指していなくとも、意識を持って「食」を考え、楽しんでほしい!・・・ということで企画が決定。今回のポイントは「職員は極力、口と手を出さないこと!」。

・・・さあ、それではちょっと、みんなの奮闘ぶりを覗いてみましょう!

スーパーでごはんをGET!

みんなどんなものに惹かれて何を選ぶんだらう...そんな興味も抱きつつ、6月は近くの大型スーパー「サミットストア」でお買い物。“今日のお昼は給食なしです!”...さあ、600円を握りしめ出発です!



箱のまま“チン”?

7月の第2回目は、ひとつのメニューをいろいろな方法で食べてみようということで、「材料からつくる」「レトルト・レンジ商品を買う」「宅配を頼む」「弁当屋に行く」と4つの方法に分かれ、どれが簡単か・おいしいかなどみんなで試してみました。・・・お題は“カレー”です!!

つくりかたいろいろ!

つくる
ひとり200円くらい

レトルト食品
400円くらい

宅配
900円前後

弁当屋
400~600円



ルーを2種類入れるなど工夫。具の大きさ・水の量...豪快さは見逃して! 手間はかかったけれどみんなで協力した達成感でおいしさは格別!



レトルトコーナーはどこ? 広いスーパーで迷った分だけ時間がかかったな。人も多いし、レジも緊張! でも選べるのがよかった。



何を話せばいい? えっと住所と名前...注文なんだったっけ? 冷や汗かきつつも、あとは待つだけ! でも作ったカレーの方がおいしそう...



あっためる必要もないし、買って来て食べるだけで楽チン! これならひとりでも大丈夫!

はばたけにバンドがやってきました!

EVER NINE & ルーキーズ自治会ライブの巻

7月の猛暑の最中、楽器を抱えた若者がはばたけに現れました。彼らの名は「エバーナイン」・・・。

彼らはバンド結成3年目、メジャーを目指してライブ活動をしています。なぜ彼らが来たのかというと、利用者の関口さんが彼らのマネージャーの方とふとしたことから知り合いになったからでした。

「～マネージャーの仕事も大変なんだよ」「～はばたけに通ってるの。ルーキーズってバンドがあってね・・・。」などお互いのことを話すようになり、そのうちに「はばたけってどんなところだろ?一度行ってみようか?」と興味をもったようで、「それならルーキーズと一緒にライブをしてみよう!」ということになったのです。



今期待のバンド、エバーナインです!

合同ライブは金曜の自治会の時間を利用して行われました。「バンドが来る!ライブだ!」と、はばたけのみんながワクワクと見守る中、エバーナインさんは力強い演奏を聴かせてくれました。透き通ったボーカルとシンプルなりズムを軸に、ギター・ベース・ドラムが波のように重なっていくサウンドが特徴的でした。はばたけのみんなも大音量で聞くバンドの演奏に、歓声をあげたり踊ったりと大盛り上がりでした。

エバーナインの演奏のあとはルーキーズが登場! 日頃市内のイベントなどには参加していますが、はばたけでは演奏することが少なく、今回はみんなに日頃の練習の成果を伝える良い機会になりました。「心にイエス」や新曲のパラードを含めた3曲を演奏しました。

合同ライブ終了後は両者でガッチリと握手! 今後はエバーナインさんのライブやイベントなどにも一緒に出演できれば・・・とメンバーの方とお話しました。今回は来訪ありがとうございました!

エバーナインさんのはばたけ&ライブの感想

ヒラカワさん(ボーカル)

「～僕らの演奏にみんながどう反応するかな?って思っていたけど、すごく喜んで楽しんでくれてうれしかった。ルーキーズの歌詞はとてまっすぐで純粋で、心がちゃんとはいっているんだろうなと思った。」

ヨシオカさん(ギター)

「～感情がダイレクトに出ていて、日頃感じることのできないっていうか、なんか自然だなあって思いました。絶えず笑顔があって、あたたかかったです。ついついなんか幸せな気分になりました。」

イケダさん(ベース)

「～先日はありがとうございました。短い時間の中でなかなか全員とゆっくりお話をすることはできませんでしたが、僕らの演奏に手を叩いたり、踊ったり、ゆったり聴いたり、人それぞれでしたが、それがすごく印象に残ってます。本当に楽しい時間をありがとうございました。」

再会!

今年1月にはばたけを退所して伊豆高原に引越した もり さん。

「どうしてるかな。会いたいね」そんなみんなの思いが興味別外出のメニューのひとつとして提案され、「もりさんに会いに行こう!」ということになったのは5月の初めのことでした。

「遠いよ。車で行くの?電車もいいね!そうだ、もりさんに手紙を書こう!」もりさんの通っている作業所と寿山荘と名付けられた もりさんのお家を訪ねたいと手紙を送ると、もりさんからは「会えるのを楽しみにしています」とのお返事!



伊豆高原の駅前で・・・みんなでハイポーズ!

もりさんのお母さんからは、お昼は庭でバーベキューはどうかしら・・・とうれしい提案をいただき、「せっかく伊豆まで行くのだから温泉にも行きたいね!」と話しはふくらみ・・・
7月2日 いざ出発!

もりさんの新しい職場「喫茶オレンジ」で新しい仲間にもまれて元気に働く森さんに再会。すっかり板についたウエイトレス姿にみんなも感心したり安心したり・・・お茶をいただいて記念撮影のあとは、もりさんも一緒にはばたけの車に乗り、もりさんの山小屋へ・・・いえいえ着いたところはリスがやってくるという広い庭に囲まれたすてきな山荘です。そよ風が吹きぬける大きな桜の木の下でのバーベキュー。もりさんに会えただけで充分うれしいのに料理も雰囲気も最高、ととてもリッチな気分!

その上、雄大な海を臨む露天風呂にもゆったりつかり、伊豆を満喫しました。すっかり「はばたけ時代」にもどって冗談を言ったり、得意のものまねを披露しあって楽しく過ごした一日。お別れのときは又ちょっと涙が出てしまいました。もりさんまた遊びに行きますね。

8時にはばたけに来て車で行きまじした
オレ達のまっさてんに行こうホットコーヒーをのみ
ました、お昼はもりさんの家でバーベキュー
もして今度へました。
おんせんに行ってけしきがよかったです。
来年も伊豆の伊東に行ってみたいと
思っています。
ありがとうございました。
もりさん

もりさんにお礼の手紙を書きました。

おおぞら会後援会ニュース

後援会パワー全開の秋です!!

残暑もやわらぎ、秋の虫たちの声が聞こえるようになりました。はばたけでも、バザーに向けて物品が集まりダンボールが積み上げ始められると、いよいよ秋の訪れです。

5月に行なわれました後援会総会におきましても、今後のおおぞら会の事業発展を考えていく上での後援会活動の役割、重要性というものがあらためて確認されましたが、9月に予定されております「はばたけ大バザール」は、まさにその活動の中心にある大きな行事です。地域を盛り上げ、みなさまにはばたけを広めるとともに、事業を支える資金を生み出す上でも大きな役割を果たしています。

会員のみなさまにおかれましては、日頃よりさまざまな形でご協力いただいておりますが、ぜひ、はばたけ大バザールにおきましても、物品提供・ボランティアなどでご協力いただければ幸いです。また、当日はお誘い合せの上、ぜひ会場にも足を運んでください。

～ 後援会新規ご入会・ご更新ありがとうございました ～

2004年6月14日から8月25日の間に、個人34名の方々から、ご入会・ご更新の手続きをいただきました。心より御礼申し上げます。

今後とも、皆様の暖かいご支援をお願いいたします。



後援会へのご入会・ご更新をお願いいたします！

年会費 1口 個人 2,000円 団体 10,000円

おおぞら会後援会 0422-32-3234 (はばたけ内) まで・・・

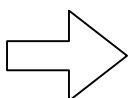
ルーキーズ快走!

ファーストアルバム "THE ROOKIES"

絶賛発売中!!

はばたけ利用者と職員で結成された、噂のスーパーポップバンド★ザ・ルーキーズ! 7月に発売されたオリジナルCD "THE ROOKIES" が絶好調! なんと1ヶ月で80枚の売り上げに達しました。

この快進撃は止まらない!? ぜひ、みなさんもルーキーズの熱いメッセージを感じてください!



試聴できます! <http://habatake.jp> まで、今すぐアクセス!

活動日誌 7月1日(木)～8月31日(火)まで

7月 2日 (金) 興味別外出(伊豆)、職員会議	8月 5日 (木) 家族会懇談会
6日 (火) 家族会懇談会	6日 (金) 職員会議
8日 (木) 福祉懇談会	9日～ (月) 夏休み
11日 (日) ガレージセール	13日 (金)
14日 (水) 保健所検診	20日 (金) 興味別外出(秩父鉄道)
17日 (土) 三鷹寄席、調布養護夏まつり	21日 (土) 三鷹阿波踊り大会
19日 (月) 府中養護夏まつり	18日 (金) 職員会議
23日 (金) 職員会議	23日 (水) 嘱託医検診
28日 (水) 保健所検診	27日 (金) 興味別外出(西武園プール)、職員会議

来訪された方々

TKC・吉田様 みんなの家・内野様 カフェドぴゅあ・磯部様 ベネッセ・木村様
 ほのぼのネット井の頭様 ノアノア・榎本様 しいの実社・遠藤様 みたか共同作業所・杉山様
 健康センター・深澤様、笠原様 日の丸防災・川村様 バンド・evernine様
 ネクスス(株)様 学生援護会様 小平養護学校・古屋様 三鷹第一小学校・田邊様
 府中朝日養護学校・大和田様、瓜生様 ルーテル学院大学様

実習生の方々(社会福祉援助技術実習・介護等体験・養護学校進路実習)

日商簿記専門学校・林様 国立音楽大学・有岡様 日大通信部・河上様 法政大学・渡部様

ボランティアの方々～いつもありがとうございます!

佐々木久人様 岡村正実様 後藤幸雄様 井上麻由子様 榛澤様
 島田様 奥田様 山崎様 三鷹二中・須藤様

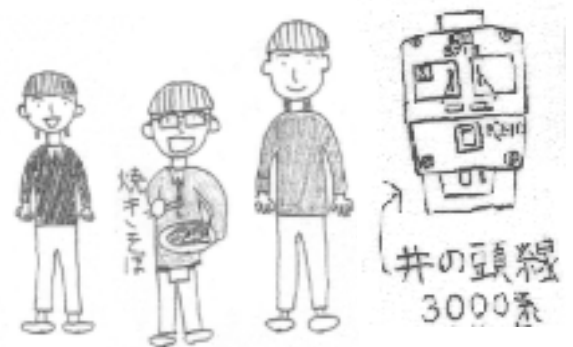
“はばたけだより” からのお知らせ

いつもはばたけだよりをご愛読いただき、誠にありがとうございます。四半世紀を越えて、はばたけの活動を伝えているこの「はばたけだより」も皆様に支えられ87号に達し、現在毎号2500部発行で年6回お届けしております。また、今年度より、より多くの方々にはばたけを知っていただきたいとホームページを開設し、前号からはばたけだよりも閲覧できるようになりました。

はばたけだよりは、日ごろ施設に来られなくても活動の様子を感じとってもらえるよう、多くの方に広めていきたいと思っております。しかし、郵送での発送には、多くの時間と人手と費用がかかるのも事実であり、現在ギリギリのところまで発送している次第です。

つきましては誠に勝手ながら郵送での発送を一部縮小をさせていただきますと考えております。今回は各事業所のパソコンで比較的に閲覧が可能と思われる全国の作業所・施設につきまして、次号より切り替えさせていただきますたく、ご理解のほどよろしくお願いたします。(不都合がございましたら、ご連絡ください)また、個人の方でもホームページ閲覧への切り替えをご希望される方は、メールかFAXにてその旨お伝えください。

今後ともよりよい紙面づくりを心がけてまいりたいと思っておりますので、はばたけだよりをよろしくお願いたします。



information

第22回

はばたけ大バザール開催!

9月26日(日) 12:00~15:00

三鷹市立第二中学校体育館にて(はばたけの隣)

☆はばたけ周辺マップ



☆交通アクセス

小田急バス

- 武蔵境駅南口2番のりば
山中循環 西児童館下車
国際基督教大学行 東野住宅下車

- 三鷹駅南口3番のりば
武蔵小金井駅行・国際基督教大学行
いずれも東野住宅下車

バザー品の提供はまだまだ受付中!!

新品衣料・日用雑貨・贈答品・コミック本など・・・

今すぐお電話ください! 市内・近隣地域へは回収にお伺いします。

お問い合わせは はばたけまで... TEL **0422-32-3234**

主催 : 社会福祉法人おおぞら会后援会 (平日9:00~17:00)

[編集後記] 今年の夏は暑かった…。しかしその暑さに輪をかけて熱かったのは三鷹阿波踊り大会の参加だった。はばたけのみんなを大会に参加させるべく、「それには俺も踊りを習得せねばっ!」と先輩職員が関わっている連に加わるようになった。

毎週1回の練習が始まり、素踊りの動きを体に叩き込んでいった。真夏の熱気が残る体育館で汗だくになり、翌日はふくらはぎに痛みが残る中、何とか基本の振り付けを覚えて3ヶ月の練習を乗り切った。

そして、本番当日は未熟ながらも中央通りを踊り抜けることができた。見に来た先輩からは「まだまだ動きがカタイね〜!」とご指摘を頂いたが、踊りの魅力と新たな夏の余韻を感じることができた瞬間だった。(卜部)

発行 障害者団体定期刊行物協会
〒157-0073 東京都世田谷区砧 6-26-21

企画・編集 アクティビティセンターはばたけ

編集責任者	三浦 明雄	頒
編集委員長	伊東 暁子	価
編集委員	卜部 禎生	50
	深澤実希子	円